

**FRIENDLY**

# FRIENDLY REPORT

第64期 中間報告書

平成29年4月1日→平成29年9月30日



明日も笑顔に。

株式会社フレンドリー

証券コード：8209

集客力の改善、コストの適正化、  
および新業態の開発に取り組み、  
損益は前年同期比で改善いたし  
ました。

代表取締役社長

後藤 政利



当社は創立以来、関西を中心に、レストランチェーン「フレンドリー」をはじめとして数々の業態を展開し、多くのお客様に食の楽しさを提供してまいりました。家庭とは違う空間で、豊かな食文化を提供し、お客様の日々の暮らしをより豊かにする—それこそが当社の社会的使命だと考えております。これからも当社は、毎日お迎えする数多くのお客様の喜びの輪をさらに大きなものへと広げてまいります。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第64期第2四半期累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)の営業のご報告をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善するなど緩やかな回復基調で推移しましたが、不安定な海外情勢などの影響も懸念され、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社を取り巻く経営環境におきましても、外食業界は、原材料価格の高騰や、人手不足による人件費の高騰に加えて、品質管理に対する不安感、業種・業態の

垣根を越えた企業間競争が激化するなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社におきましては黒字体質への転換を早期に果たすべく、集客力の改善、コストの適正化、および新業態の開発に取り組みました。

集客力の改善では、DHC(Delicious:マニュアル以上に旨いもの作りにこだわる、Hospitality:ほのぼのとした温かさの提供、明日への活力の提供、Cleanliness:磨き上げたピカピカの店舗)運動の強化に取り組みました。同時に「中価格・高品質」・「旨い・綺麗・安心」を商品創作の基本方針とし、ファミリーレストラン フレンドリーでは「秋の感謝祭」・「肉和膳」、釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺では「ごぼうかき揚げ肉玉うどん」等を実施し、商品開発と既存商品のブラッシュアップに取り組みました。食の安全・衛生管理につきましては、引き続き「フレンドリー品質基準」の構築と衛生管理・検査体制を確立し、厳格に運用しております。

コスト削減では、食材原価や販売費及び一般管理費の見直しによる適正化を行い、更なるコスト低減に取り組みました。

新業態の開発では、「産直鮮魚と寿司・炉端 源ぺい」9店舗を「海鮮うまいもんや マルヤス水軍」に業態転換いたしました。

店舗展開につきましては、「旬の料理と味わいの酒つくしんぼう」1店舗を閉店いたしましたので、当第2

四半期会計期間末の店舗数は、前期末比1店舗減少し、76店舗(前年同期比4店舗の減少)となりました。

業態別には、「産直鮮魚と寿司・炉端 源ぺい」24店舗、「ファミリーレストラン フレンドリー」14店舗、「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」14店舗、「海鮮うまいもんや マルヤス水軍」9店舗、「旬の料理と味わいの酒つくしんぼう」9店舗、「新・酒場 なじみ野」3店舗、「団欒れすとらん ボンズ」2店舗、「フレッシュフレンドリー」1店舗となっております。

これらの結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は3,678百万円(前年同期比489百万円の減少)、営業損失は12百万円(前年同期比53百万円の改善)、経常損失は4百万円(前年同期比56百万円の改善)、四半期純損失は41百万円(前年同期比75百万円の改善)となりました。店舗数が減少したため、売上高は減少しましたが、損益は、前年同期比で改善いたしました。

株主・投資家の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月

代表取締役社長 後藤 政利

当社は、洋食料理主体の「ファミリーレストラン フレンドリー」、「カフェレストラン ゴッツ」、和食主体の「産直鮮魚と寿司・炉端 源べい」、「海鮮うまいもんや マルヤス水軍」、都市型居酒屋の「旬の料理と味わいの酒 つくしんぼう」、「新・酒場 なじみ野」、セルフうどん店の「釜揚げ讃岐うどん 香の川製麺」の7業種を展開しております。

今後とも、お客様満足度向上のため、品質・価格・サービス等あらゆる面から改善・向上に取り組んでまいります。



「おいしい・たのしい・ここちいい」をテーマに地域に根ざしたカジュアルなファミリーレストランです。お客様の健やかな生活を考えて、バランスのとれたメニューと、こだわりの美味しさを取り揃えてお迎えています。



10 店舗

カフェ  
レストラン **ゴッツ**

4 店舗

ゴッツ使えるカフェレストラン!  
モーニングからディナーまでリーズナブルで  
美味しいメニューをたくさんご用意しています。



釜揚げ讃岐うどん  
香の川製麺

厳選した素材とこだわりの製法でつくり上げた風味豊かな自家製麺を、セルフスタイルでお楽しみいただける讃岐うどん専門店です。



14 店舗





18 店舗



旬の魚と寿司・炉端のお店です。厳選された海鮮食材にこだわり、なかでもこだわりのお寿司、源へい盛りはご好評をいただいております。



15 店舗

「美味しい料理をより安く!」  
安くて美味しい海鮮料理・天ぷらなどをお召し上がりいただけます。  
お酒ももちろんリーズナブル。  
皆様のご来店をお待ちしております!



3 店舗

「安くて旨い」、「毎日通いたくなる居心地の良い」新時代の「酒場」として、家庭的な雰囲気の中でお手頃価格のお料理をご用意しております。



つくしんぼう

9 店舗

都市型居酒屋として、美味をつくした料理と味わいの酒を提供し、宴のひとときを楽しめます。



※店舗数は、平成29年12月1日時点のものです。

## 貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期末	前期末
	平成29年9月30日現在	平成29年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	808	769
固定資産	3,910	4,003
有形固定資産	2,849	2,888
無形固定資産	35	40
投資その他の資産	1,025	1,075
資産合計	4,719	4,773
(負債の部)		
流動負債	556	562
固定負債	3,168	3,176
負債合計	3,724	3,738
(純資産の部)		
株主資本	1,962	2,003
資本金	4,175	4,175
資本剰余金	3,258	3,258
利益剰余金	△ 5,457	△ 5,415
自己株式	△ 13	△ 13
評価・換算差額等	△ 967	△ 969
その他有価証券評価差額金	36	34
土地再評価差額金	△ 1,004	△ 1,004
純資産合計	994	1,034
負債・純資産合計	4,719	4,773

## 損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)
	平成29年4月1日から平成29年9月30日まで	平成28年4月1日から平成28年9月30日まで
売上高	3,678	4,167
売上原価	1,105	1,266
売上総利益	2,572	2,901
販売費及び一般管理費	2,584	2,967
営業損失	12	65
営業外収益	67	68
営業外費用	60	64
経常損失	4	61
特別利益	—	1
特別損失	23	41
税引前四半期純損失	28	102
法人税、住民税及び事業税	13	13
法人税等調整額	△ 0	0
四半期純損失	41	116

## キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)
	平成29年4月1日から平成29年9月30日まで	平成28年4月1日から平成28年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	27	△ 122
投資活動によるキャッシュ・フロー	14	△ 88
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 0	—
現金及び現金同等物の増加額又は減少額	41	△ 210
現金及び現金同等物の期首残高	599	908
現金及び現金同等物の四半期末残高	641	698

## 中間配当についてのお知らせ

当期の中間配当につきましては、まことに遺憾ながら見送らせていただくことになりました。何卒ご了承いただけますようお願い申し上げます。

## 新業態

カフェ  
レストラン

## ゴッツ グランドオープンのお知らせ

カフェレストラン ゴッツ4店舗(我孫子店・住之江店・南堀江店・刀根山店)が  
10月にグランドオープンいたしました。

より気軽に美味しいお食事を楽しんでいただきたい。何度も繰り返しお使いいただけるお店をお届けしたい。

カフェレストラン ゴッツは、そのような思いよりオープンいたしました。

「ゴッツ」はスウェーデン語で「美味しい」という意味であり、又関西弁の「ごっつ〜」という韻を含んでおります。

友達との気軽なお食事や喫茶、家族での週末のお食事等 様々なシーンにお使いいただけるレストランです。



## ランチタイムは、日替わりランチ(499円+税)やお手頃なメニューが勢ぞろい! (11:00~17:00)



お替わり自由のスープが付いた日替わりランチは499円+税と超お得!オリジナルのハンバーグやチキンを使いボリュームも充分。非常に好評をいただいております。

そのほかにも、目玉焼きハンバーグ(599円+税)やチキンと野菜のトマトソース(599円+税)、牛カルビのサラダ風ランチ(699円+税)、酸辣湯うどんランチ(599円+税)等、豊富な品揃えにてお年寄りからお子様まで楽しんでいただけるメニューをご用意しております。

## ディナータイムは、更に豊富な品揃え。いずれもコスパに自信あるメニューです。

ハンバーグステーキ(399円+税)や濃厚チーズインハンバーグ(499円+税)、ピリ辛チキンステーキ(599円+税)等人気のメニューが勢ぞろい。女性に人気のアボカドをトッピングしたアボカドハンバーグ(699円+税)も人気メニューです。

さばの味噌煮和膳(699円+税)や豚生姜焼き和膳(849円+税)など、お箸を使ってお食事していただける「和膳」やビーフシチューオムライス(649円+税)やトマトソーススパゲティ(449円+税)、野菜たっぷりちゃんぽん麺(599円+税)など比較的軽いお食事メニューも充実しております。

野菜ジュースや各種ソフトドリンク、コーヒー、紅茶等を品揃えしたドリンクバーも刷新しました。従業員一同、皆様のご来店を心よりお待ちしております。



## 会社の概要

(平成29年9月30日現在)

商号	株式会社 フレンドリー
英文商号	FRIENDLY CORPORATION
設立	昭和29年8月9日
資本金	4,175,062,600円
発行済株式総数	13,599,281株
従業員数	154名
本社	大阪府大東市寺川三丁目12番1号
主な事業内容	ファミリーレストラン事業

## 役員

(平成29年9月30日現在)

代表取締役社長	後藤 政利
取締役上席執行役員	三好 秀文
取締役執行役員	和田 高明
取締役	※1 兵頭 賢
常勤監査役	若林 弘之
監査役	※2 大西 耕太郎
監査役	※2 渋谷 元宏
監査役	※2 川畑 晴彦

(注) ※1印は社外取締役、※2は社外監査役であります。

## 株式の状況

(平成29年9月30日現在)

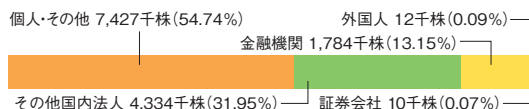
発行可能株式総数	61,800,000株
発行済株式総数	13,599,281株 (うち自己株式32,337株)
株主数	5,434名

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社ぎずな	3,042	22.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	656	4.84
重里育孝	561	4.14
アサヒビール株式会社	500	3.69
株式会社りそな銀行	442	3.26
株式会社三菱東京UFJ銀行	255	1.88
みずほ信託銀行株式会社	249	1.84
サントリー酒類株式会社	200	1.47
三菱食品株式会社	142	1.05
東京海上日動火災保険株式会社	100	0.74

(注) 持株比率は、自己株式(32,337株)を控除して計算しております。

## ●所有者別分布状況



## 株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 単元株式数 1,000株
- 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
その他、必要あるときはあらかじめ公告して定めた日
- 株主名簿管理人および特別口座 口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
事務取扱場所 本店証券代行部
- 公告方法 電子公告  
(<http://www.friendly-co.com/>)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。
- お問合せ先 (郵便物送付先) 〒168-8507  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社  
証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-288-324
- 特別口座に関する事務取次所 みずほ信託銀行株式会社  
全国各支店  
みずほ証券株式会社  
本店および全国各支店

決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書は、EDINET(金融商品取引法に基づく有価証券報告書の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。